

平成 2 2 年度
教育委員会予算要求方針

【目次】

- 1 平成 2 2 年度教育委員会予算要求総括表 1
- 2 平成 2 2 年度教育委員会経営方針 2
- 3 重点的に取り組みを行う主なもの 4
- 4 事務事業の見直し等 8

1 平成22年度教育委員会予算要求総括表

【一般会計】

平成22年度要求総額 25,329,759 千円
 (平成21年度予算額 22,781,745 千円)
 前年度比 +11.2%

《主な事業》

(単位：千円)

事業名	平成22年度 予算要求額 A	平成21年度 予算額 B	増 減 A - B
未来をひらく学校づくり支援 事業	139,680	0	139,680
部活動サポート事業	15,860	0	15,860
「環境体験科」推進事業	21,132	0	21,132
成績処理ICT化推進事業	14,500	0	14,500
学校施設耐震補強事業	1,506,469	965,393	541,076
小中連携による不登校等 問題行動改善対策事業	70,566	0	70,566
未就学児の基本的生活習 慣の確立	7,675	0	7,675
スクールヘルパーの充実	69,283	66,283	3,000
(仮称)北九州市生涯学 習推進計画の策定	3,631	0	3,631
市立図書館返却フリー事 業	15,946	0	15,946

2 平成22年度教育委員会経営方針

教育委員会では、「元気発進！北九州」プランに掲げる“人づくり”を具体化するため、その部門別計画として子どもの教育に関する方向性を示す「北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」を策定している。この新プランにおける基本方針「教育日本一を実感できる環境づくり」の下で、「子どもの教育」に対する満足度を高めるとともに、「子どもの教育」への市民参画を進めて行く。

また、生涯を通じた「人づくり」や市民の「暮らしづくり」のため、「まちづくりを支える人材の育成」や「生活に根付いた文化の振興」を推進し、各種施策を展開していく。

(1) 思いやりの心をもつ、自立した子どもをはぐくむ

心の育ちの推進

- ・ 道徳教育、体験活動などをはじめ、教育活動全体を通じて児童生徒の道徳的実践力をはぐくみ、規範意識の向上を図る。

確かな学力の向上

- ・ 学習意欲を高める授業づくりを支援し、基礎的・基本的な知識・技能の定着とともに、それらを活用する力を高める。また、学校図書館の充実等を通して、言葉の力の向上につながる読書習慣の定着を図る。

健やかな体の育成

- ・ 体育科・保健体育科の授業改善や授業以外での学校全体での取り組みを充実させ、運動習慣の定着、体力の向上を図る。また、子どもの発達段階に応じた食育指導の充実を通して、子どもの食に関する知識、食を選択する力、食に関して自立できる力を培う。

子どもの意欲を高め、特性を伸ばす教育の推進

- ・ 環境教育など実社会とのつながりを感じ取ることができる教育活動や部活動を推進し、子どもの意欲を高める。また、幼児教育を充実させ、幼児期と児童期との円滑な接続を図る。

特別支援教育の充実

- ・ 特別支援教育相談センターや特別支援学校の機能の充実、特別支援教育の場の整備を進めるとともに、特別支援教育を推進する多様な人材を確保し、専門性を高める。

(2) 学校・教職員の力を高める

信頼される学校・園経営の推進

- ・ 適切な教職員配置や事務負担の軽減等により教職員が子ども

と向き合う時間を確保し、学力向上、不登校やいじめなどの子どもの現状に適確に対応する。また個々の学校・園では対応が困難な事案を支援する。

- ・小・中学校間の連続性のあるカリキュラムの作成や教育活動の実践、教職員相互の連携など、教育効果を高める取組みを進める。

教育環境の整備

- ・学校施設の計画的な耐震化、老朽校舎の改築などにより安全で安心な学校施設を整備するとともに、学校 ICT 環境整備の充実を図るなど、充実した教育活動が展開できるよう教育環境の改善を行う。

(3) 家庭の教育力を高める

家庭における教育・生活習慣づくりの充実

- ・情報提供、啓発活動を通して、保護者が家庭教育について学ぶ機会を充実させるとともに、子どもの基本的な生活習慣定着への理解を促す取組みを進める。

(4) 地域の教育力を高める

地域と連携した学校運営の実現

- ・学校の情報を積極的に発信するとともに、大学や企業との連携など地域が学校を支援するための仕組みづくりを通じて、スクールヘルパー活動などのさらなる充実を図り、地域の学校教育への参画を促す。

地域における教育活動の充実

- ・活動団体への支援、地域や団体活動に多くの市民が参画できる仕組みづくりを通じ、子ども家庭局とも連携して地域の教育活動の充実を図る。

(5) 生涯学習及び芸術・文化の充実

多様な学習機会や学習情報、学びの場の創出

- ・市民が気軽に学びを継続するための学習機会や学習情報を提供するとともに、新たな生涯学習推進計画の策定や図書館などの施設整備・充実を図ることなどにより、生涯学習の一層の推進を図る。

心豊かな暮らしの創出

- ・市民が芸術・文化に接する機会を拡大するとともに、文化振興を市民と一体となって進めることにより、豊かな感性と教養文化の醸成を図る。

3 重点的に取り組みを行う主なもの

(1) 思いやりの心をもつ、自立した子どもをはぐくむ

- | | |
|---------|---|
| 1
新規 | <p>・未来をひらく学校づくり支援事業 139,680 千円
(事業概要)
現在策定中の「北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」における重点取り組み事項(あいさつ運動、読書活動、健康な体づくり等)を推進するとともに、各学校が新たなプランに沿って独自に企画・提案する取り組みに対して支援を行う。</p> |
| 1
新規 | <p>・子どもの読書活動の推進 27,710 千円【一部再掲】
(事業概要)
【学校での取り組み】
小中学校における読書活動を一層推進するため、7校の中学校(モデル校)に嘱託学校図書館職員を配置する。嘱託職員は、自校及び校区の小中学校において、ブックヘルパーとともに、学校図書館運営の業務を行う。
【家庭等での取り組み】
親子で読書に親しむ家読(うちどく)の推進など家庭での読書習慣の定着を図るとともに、「北九州市子ども読書活動推進計画」の次期計画を策定し、学校・家庭・地域・図書館が連携して、子どもの読書活動を推進する。</p> |
| 1
継続 | <p>・中学校完全給食実施事業 484,031 千円
(事業概要)
平成21年度より段階的に実施している中学校完全給食に関し、平成21年度実施校及び平成22年度実施予定校の計27校について、学校給食運営を行う。</p> |
| 1
新規 | <p>・部活動サポート事業 15,860 千円
(事業概要)
専門家や大学、関係機関との連携など様々な手法を用い、中学校部活動を多方面から支援することにより、より多くの生徒が入部することができ、指導者が余裕と意欲をもって指導できる部活動を推進する。</p> |

1
新規

- ・「環境体験科」推進事業 21,132 千円
(事業概要)

平成 21 年度に実施した環境教育プログラムの調査研究をもとに、自ら行動ができる子どもの育成の観点から、総合的な学習の時間や学校行事等において、小学校 4 年生で「環境体験科」と称して、環境体験活動を取り入れた学習を実施し、また、その成果を活用するとともに、体験活動を中心とした小学校から中学校までの系統的な環境教育プログラムの作成を行う。

1
新規

- ・特別支援学級補助講師の配置事業 142,511 千円
(事業概要)

在籍児童の多い特別支援学級に講師を配置することにより、特別支援学級の教育の充実を図るとともに、特別支援教育コーディネーターである学級担任がその役割を発揮できるように環境を整える。

1
新規

- ・特別支援教育における相談支援体制の充実 4,350 千円
(事業概要)

発達障害の児童生徒が学習する特別支援学級や通級指導教室への臨床心理士の派遣回数を増加し、担任に対する専門的支援や保護者に対する相談の充実を図る。

(2) 学校・教職員の力を高める

1
新規

- ・成績処理 I C T 化推進事業 14,500 千円
(事業概要)

学習指導要領の改訂に伴う評価のあり方の見直しに対応して、成績一覧表、通知表、指導要録、内申書等に連動した成績処理システムを構築し、評価に関する事務処理の軽減を図り、教員の多忙感を解消する。

1
新規

- ・小中連携による不登校等問題行動改善対策事業 70,566 千円
(事業概要)

いわゆる“中 1 ギャップ”対策に主眼を置き、小学校と中学校との連携を行うための講師を配置するとともに、非行等からの立ち直りと自立を支援する総合的な施策について検討するための研究会を設置する。

- | | |
|----------|---|
| 1
継 続 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校施設耐震補強事業 1,506,469 千円
(事業概要)
学校施設に必要な耐震性を確保するため、施設の耐震化を図る。耐震診断の結果、Is 値が 0.3 未満の校舎等は耐震補強計画及び耐震補強工事を順次実施する。 |
| 1
継 続 | <ul style="list-style-type: none"> ・ さわやかトイレ整備事業 788,500 千円
(事業概要)
これまで進めてきた悪臭対策、小学校トイレ完全男女別化、洋便器の増設、内壁及び天井等の塗装を引き続き実施し、「明るく、清潔な」トイレを整備する。
22年度の整備により、この事業で予定している96校すべての改修が完了する。 |
| 1
拡 充 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校における新型インフルエンザ対策 22,024 千円
(事業概要)
現在、世界的に流行している豚由来の新型インフルエンザと比較して、強毒性であると言われている新型(トリ)インフルエンザの発生に備え、市立学校に、ペーパータオルや蓋付ゴミ箱など感染予防のための衛生用品を配備する。 |

(3) 家庭の教育力を高める

- | | |
|----------|---|
| 1
新 規 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 未就学児の基本的生活習慣の確立 7,675 千円
(事業概要)
幼保小実務経験者による家庭教育向上ワーキング会議での検討を踏まえ、未就学児の保護者に、小学校1年生までに身につけてもらいたい基本的生活習慣などの情報提供を行うことで、家庭教育の重要性の認識を高めるとともに、小1プロブレム対策を推進する。 |
| 1
新 規 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 生活習慣、家庭学習習慣充実のための「新1年生学校生活ガイド「なかよし」(仮称)」の作成・配布 3,000 千円
(事業概要)
新1年生向けに、1日の学校生活の様子や学校での生活や学習の決まりなどを盛り込んだ学校生活ガイド「なかよし」(仮称)を作成・配布することにより、児童へのきめ細かな指導を行うとともに、保護者に対して学校教育や家庭 |

教育の重要性を一層理解してもらうことにより、学校生活における規範意識の高揚を図る。

(4) 地域の教育力を高める

1
新規

- ・北九州市子どもの未来をひらく教育プラン啓発事業 12,100 千円

(事業概要)

新たな計画は、「徳」「知」「体」の課題に対応する学校教育の充実を目指した計画であるとともに、子どもの「意欲」や「生活習慣(学習習慣等)」の課題に対して、学校、家庭、地域が総がかりで取り組むことを目指した計画としている。

そのため、保護者や地域住民、企業など広く市民に、本市の子どもの現状・課題や学校での取り組み等を周知し、教育活動への参画を呼びかける。

1
継続

- ・学校支援地域本部事業 7,677 千円

(事業概要)

教員の子どもと向き合う時間の拡充と地域の教育力の向上を図るため、任命されたコーディネーターが、学校ニーズに応じた地域等の人材を学校に紹介・派遣する「学校支援地域本部事業」を引き続き7校でモデル実施し、学校の教育活動を支援する。

1
拡充

- ・スクールヘルパーの充実 69,283 千円【一部再掲】

(事業概要)

スクールヘルパーが現在携わっている活動に加え、学校図書館運営や学校支援地域本部で実施する環境ボランティア、教員サポートなどスクールヘルパーの活動範囲を拡大するとともに、その増員を図る。

(5) 生涯学習及び芸術・文化の充実

3
新規

- ・(仮称)北九州市生涯学習推進計画の策定 3,631 千円

(事業概要)

北九州市基本構想・基本計画(「元気発進!北九州プラン」)に対応した(仮称)北九州市生涯学習推進計画を策定し、着実な生涯学習の推進を図る。

3
継 続

- ・ 黒崎副都心「文化・交流拠点地区」整備事業（図書館）
194,555 千円

（事業概要）

八幡西区黒崎の「文化・交流拠点地区」での新たな図書館整備（平成24年夏オープン予定）にあわせて、貸し出しや閲覧用の図書資料を計画的に購入する。

3
新 規

- ・ 市立図書館返却フリー事業
15,946 千円

（事業概要）

市立図書館で借りた本をすべての市立図書館で返却できるシステムを構築し、市民の利便性向上を図る。

2
継 続

- ・ 世界遺産登録推進経費
5,577 千円

（事業概要）

「九州・山口の近代化産業遺産群」の世界遺産登録を推進するため、関係県・市により設立した世界遺産登録推進協議会に参加し、共同の事業を展開していくと共に、対象となる資産の文化財指定に取り組む。

4 事務事業の見直し等

（1）私立幼稚園就園奨励費補助金

子ども手当の創設を踏まえ、平成22年度の国の補助単価が見直されることから、市独自の補助部分についても国の制度改正の趣旨を踏まえた見直しを行う。

（2）コンピュータが使える小学生育成事業

情報化推進員を小学校、特別支援学校小学部に派遣し、教員と共同で授業を行うことで、児童のコンピュータ活用能力の向上を図っていたが、教員のコンピュータ指導能力が向上してきたため、情報化推進員の配置を廃止する。